

ビジョン 2030 と社会の変化

サウジアラビアでは、2016 年に国家成長戦略「ビジョン 2030」を発表後、石油に依存しない国家を目指し、生活の質向上、産業の多角化等に取り組んでいる。経済と生活の両面で大きな変化がもたらされており、特に娯楽や文化の面では、服装規制の解除や映画館の解禁等、人々の生活に大きな影響を与える変化が目立つ。服装に関しては、伝統的な民族衣装（トーブ・アバヤ）を着用する人がまだ多い一方で、オシャレなデザインの民族衣装や現代的な洋服を着用して外出する人も少しずつ増えている。

サウジアラビア・ファッション産業

同国が産業の多角化を目指す中、その注力分野の一つがファッション産業である。同産業の市場規模は 2021 年からの 7 年間で 1.7 倍に拡大し、2028 年には 420 億米ドルのマーケットとなることが予想されている。この背景には活発な消費行動があり、現代ファッションへの嗜好の広がり、サウジ人・駐在員の増加、女性を中心とした労働人口の増加等が契機となっている。一方で、歴史的に文化・娯楽への支出が制限されてきたことから、同産業のバリューチェーンは発展途上である。このような状況から、課題である供給力の改善、サウジアラビア・ファッション産業の国際地位向上に努めるべく、2021 年にファッション委員会が設立された。

サウジアラビア・ファッション委員会の役割

同委員会の主な役割は「バリューチェーンの強化」「世界的知名度の向上」である。バリューチェーン強化の観点では、デザインから小売までの製品ライフサイクルにおけるあらゆる段階へアプローチしており、特にデザイナー支援が顕著である。「Saudi 100Brands」というプログラムでは、毎年 100 名のデザイナーを厳選し、国際的なファッション業界の専門家による指導を提供している。また、世界的知名度向上の観点では、国際展示会への積極的な出展に加え、独自の投資ロードショーを世界各地で開催し、業界大手企業や投資家との関係を築き、当地への投資呼び込みを図っている。サウジアラビアのファッション市場は、中東における大国としての地位を築きつつあり、今後の成長性には注目だ。

(2025 年 7 月)

お問合せ先

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド

Address: 5th Floor, Council of Saudi Chamber Builg, Riyadh 11614

Tel: +966-11-219-9155 E-mail: infovo@sj-visionoffice.jetro.go.jpWebsite: <https://www.jetro.go.jp/sj-visionoffice/>

本資料は、執筆者の個人的な見解であり、日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤドの公式な見解を示すものではありません。

＜民族衣装/メトロ内の様子＞



＜現代衣装/サッカー観戦の様子＞



(日・サウジビジョンオフィス撮影)